

# 禅

— 入場無料 —

# 会

平成28年

日時 10月3日(月) 12時開場 13時開会

会場 「メルパルクホール」 港区芝公園2-5-20

第一部 「法悦～Sound of ZEN～」

第二部 「禅のお話といす坐禅」

講師..藤田一照師

(曹洞宗国際センター所長)

展示 第二回曹洞禅

フォトコンテスト入賞作品

主催..曹洞宗宗務庁 電話03-3454-5415  
後援..大本山總持寺

会場が定員になり次第、入場をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。



# 禅と音く会

## プログラム

13時

### 開会

### 第一部

#### 「法悦～Sound of ZEN～」

大本山總持寺修行僧による禅の響

### 第二部

#### 「禅のお話といす坐禅」

講師 藤田一照師

(曹洞宗国際センター所長)

15時  
30分

### 閉会

## 横浜鶴見 大本山總持寺

正式名は、「諸嶽山總持寺」といいます。およそ700年前に、鎌山禪師により能登の地に開創されました。

横浜市の郊外、前に東京湾と房総半島を望み、後に富士の靈峰がそびえる景勝の地、鶴見が丘に、鉄筋製の大伽藍をはじめ、多くの諸堂が建てられています。JR鶴見駅より徒歩わずか5分という交通の便の良さに加え、わが国の海の玄関・横浜に位置するところから、国際的な禅の根本道場として偉容を誇っています。

このすばらしい地に、開創から数えて591年目の明治44年11月5日、盛大な遷祖式が執り行われて能登より移転しました。約200名に及ぶ役寮、大衆(修行僧)、寺務職員が一丸となつて、寺門の興隆につとめています。

山内には、学校法人總持学園として、三松幼稚園、鶴見大学附属中学校・高等学校、鶴見大学、さらに社会福祉法人諸岳会として、總持寺保育園、精舍児童学園等を経営し、社会に貢献しています。

(大本山總持寺ホームページより抜粋)



藤田一照

1954年 愛媛県生まれ。東京大学大学院教育学研究科教育心理学専攻博士課程を中途退学し、紫竹林安泰寺にて曹洞宗僧侶となる。1987年よりアメリカ合衆国マサチューセッツ州西部にあるバイオニア・ヴァレー禅堂に住持として渡米、近隣の大学や仏教瞑想センターでも禅の講義や坐禅指導を行う。2005年に帰国。葉山にて独自の実験的坐禅会を主宰。2010年よりサンフランシスコにある曹洞宗国際センターの所長として日本と海外を往還している。著書に『現代坐禅講義』(俊成出版社)、共著に『アップデートする仏教』(幻冬舎新書)、『あたらしいわたし』、『安泰寺禅僧対談』(以上、俊成出版社)、『仏教は世界を救うか』(地湧社)、「脳科学は宗教を解明できるか」(春秋社)、「禅の教室」(中公新書)、訳書に『ティク・ナット・ハン』(禅への鍵)、「法華經の省察」、ドン・キューピット『未来の宗教』(以上、春秋社)、鈴木俊隆『禅マインド・ビギナーズマインド2』(サンガ)、キヤロライン・ブレイジヤー『自己牢獄を超えて』(コスマス・ライブラリー)がある。